

CIEC の会誌への投稿の為のテンプレート(CIEC_article_template)利用 の説明

テンプレートは Windows 用と Mac 用の 2 種類があります。

Windows 用

CIEC_articles_template.doc (新旧の Word のバージョンで利用できる)

Mac OS X 用

CIEC_articles_template_mac.doc

これらは、**読み取り専用**で提供しているため、実際の論文のテンプレートとして直接利用される場合には、新しい名称で保存し直して「読み/書き」可能として利用してください。

基本的な考え方

CIEC の会誌に投稿される論文は、つぎのような部分から構成されています。

タイトル

ーサブタイトルー

著者 1・著者 2

抄録

◎Key Words キーワード 1, キーワード 2

Title

Authors

Abstract

Keywords: keyword1, keyword2

連絡先:

Contact to:

1 見出し

本文

1.1 小見出し

謝辞

参考文献

著者略歴

著者 1 (ふりがな)

◎現在の所属:

◎専門分野:

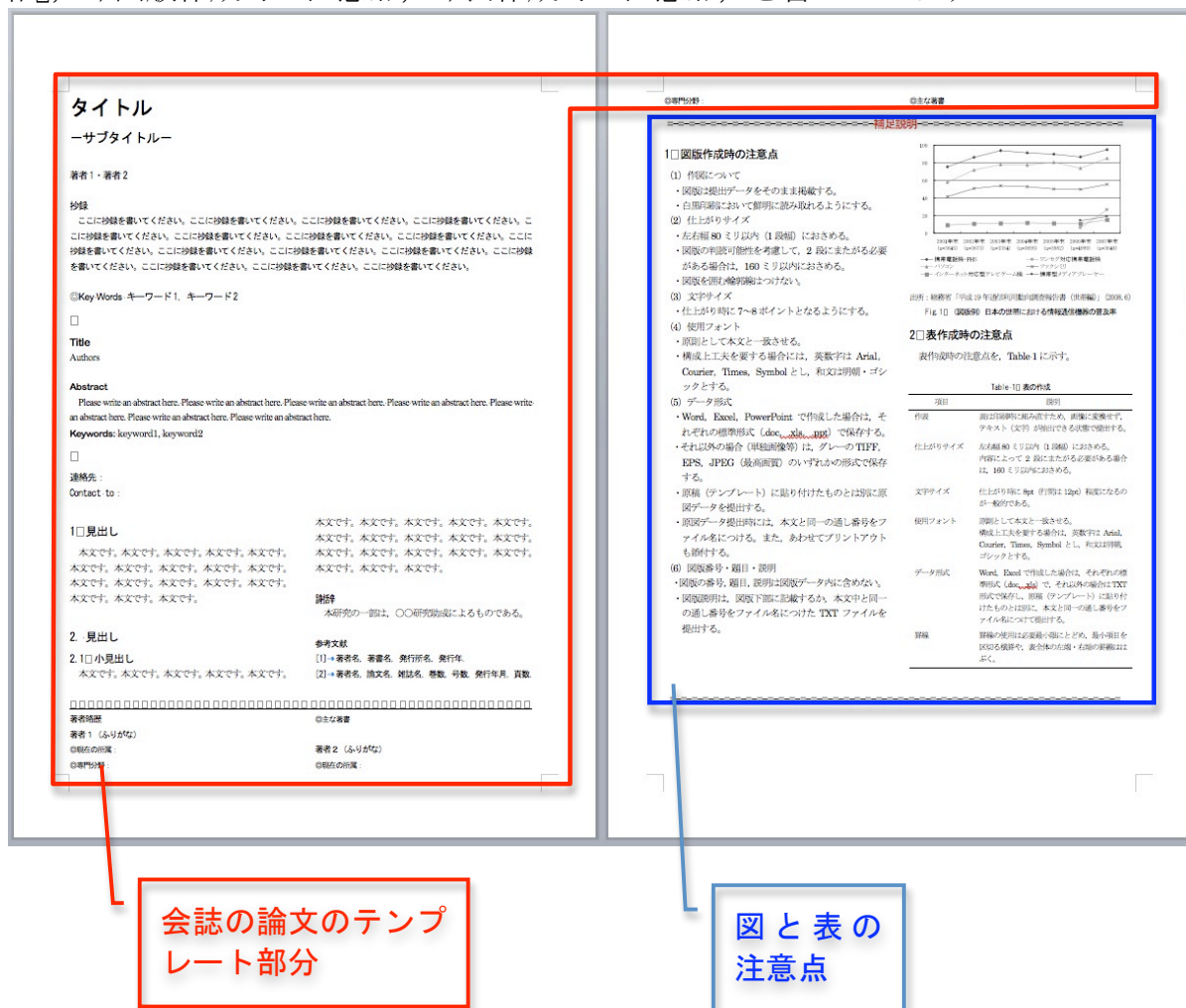
◎主な著書

これらのスタイル(フォント, 文字種, サイズ, 行間, 等々)について, 会誌の「刷り上がり」に近い形になるような「設定情報」を提供するためにテンプレートを準備しました。また, 従来は不明確であった, 1)表の作成方法, 2)図の要件, についても, 判り易く示すように心がけました。

以下, テンプレート利用の説明を行います。

Windows 系でのテンプレートの利用

テンプレートは下図のように 2 頁からなっており、1) 論文執筆のための『スタイル情報』、2) 図版作成時の注意点、3) 表作成時の注意点、を含んでいます。



MS Word の 2008 年版で説明します。

1) 論文執筆のための『スタイル情報』について

Word を起動して当該テンプレートを開くと、次頁の様な体裁で表示されます(図 1)。この画面は「メニューバー」の「表示」を選択しようとしている画面です。

図の赤で囲った箇所に「マウスを当ててクリック」すると、図 2 に示す様な「プルダウンメニュー」が現れますので、「書式パレット」を選択します。

図 2 で「書式パレット」を選択すると、(この例では)画面の右に「書式パレットの小窓」が表示される(この小窓は任意の場所に移動できる)。Mac ではこの「書式パレット」を表示させておけば、カーソルのある文字や図の「書式情報」を随時確認することができる。

図 3 では、「英文のアブストラクト」の「スタイル情報」を示している。

図 4 と図 5 は各々、表の文字と論文の本文のスタイル情報が示されている。

図 6 は、図を選んだ場合に、図の詳細な「スタイル情報」が得られる例である。

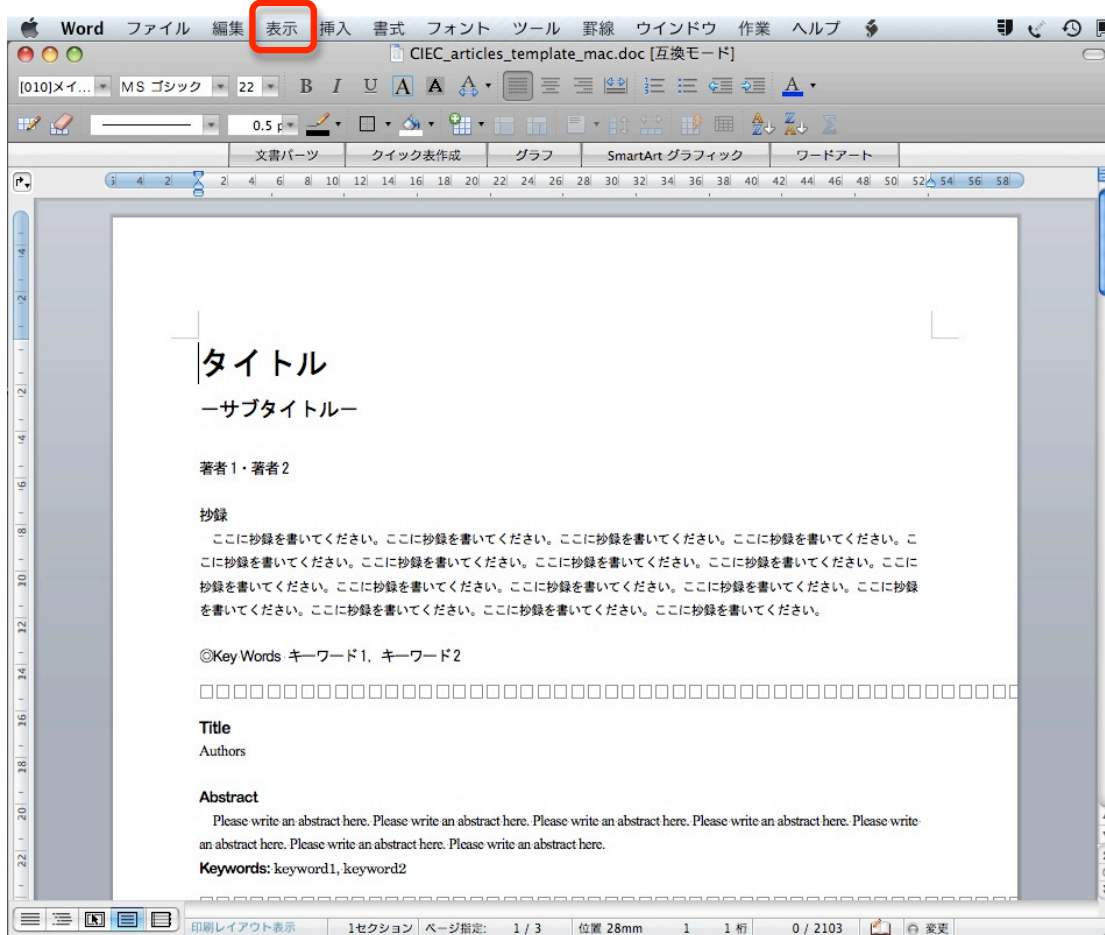


図 1 テンプレートを 2008 年版で開いた直後の画面

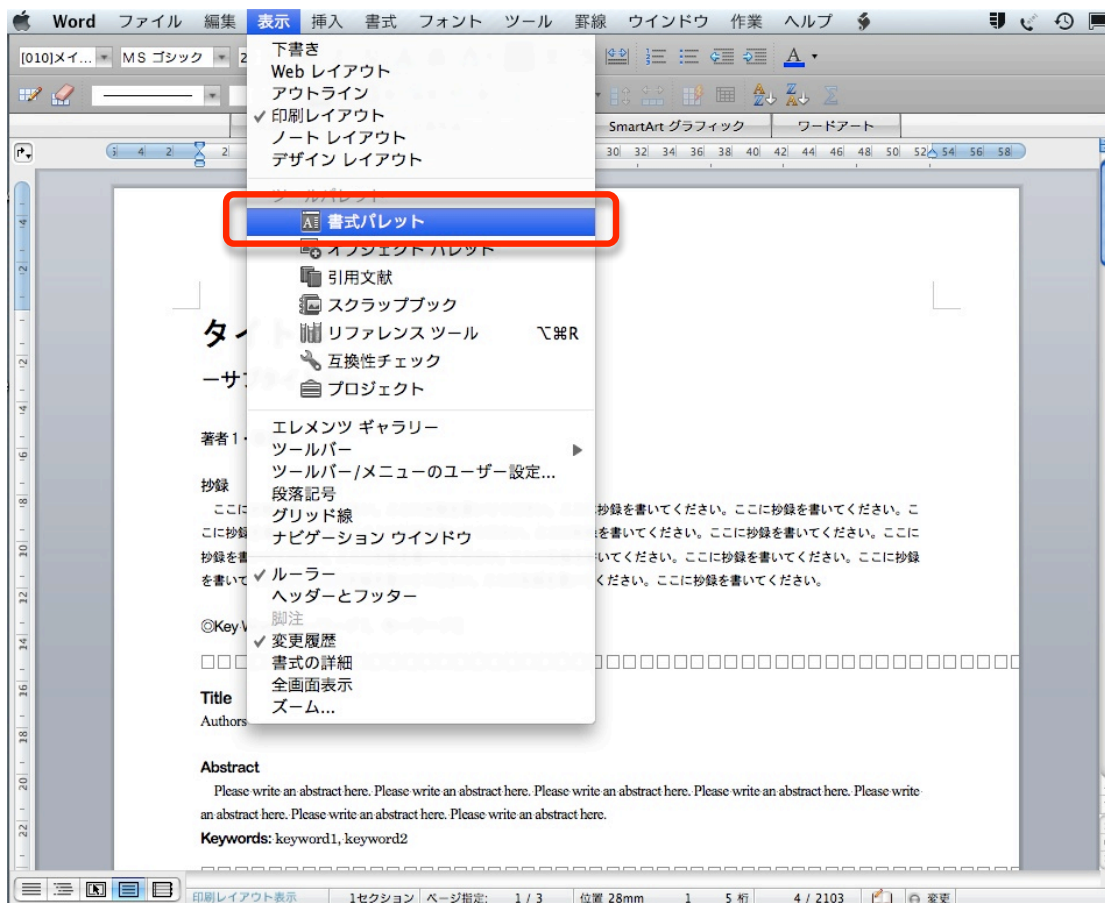


図 2 メニューバーの表示メニューから「書式パレット」を選択する

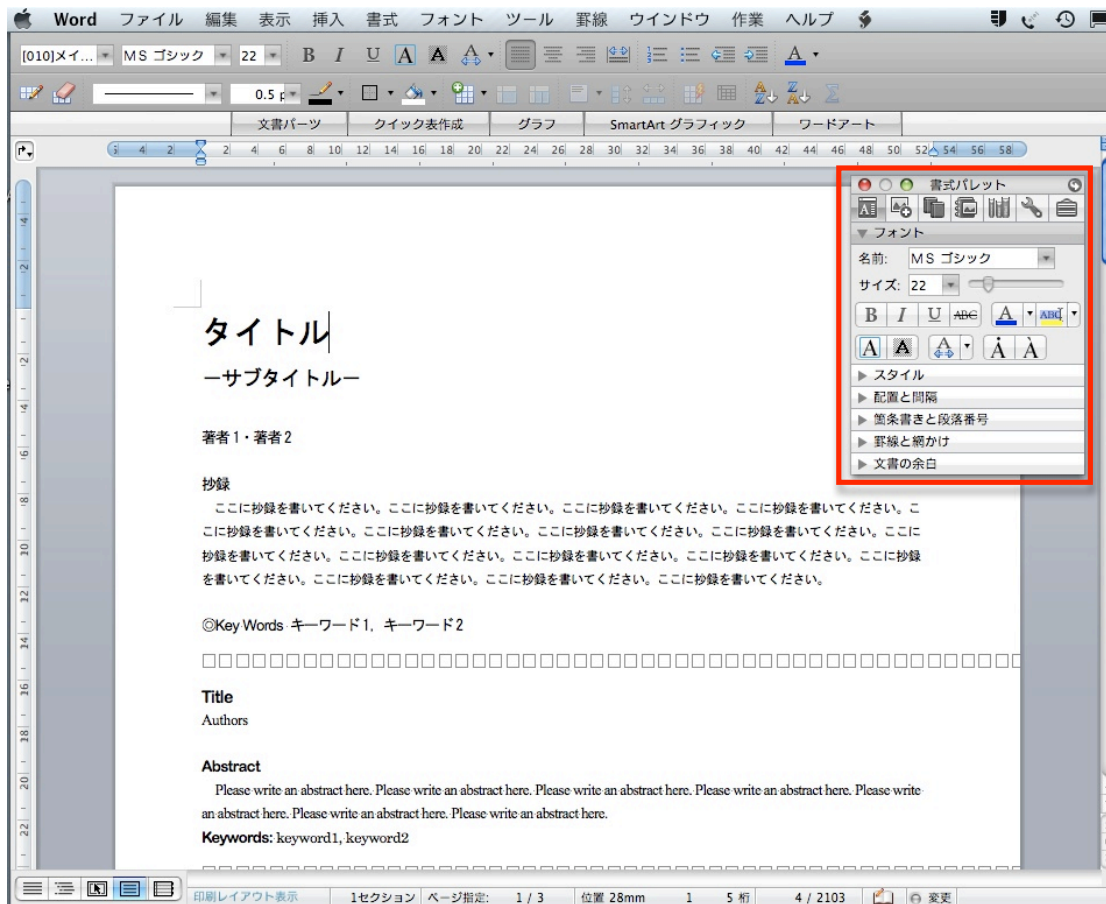


図 3 表示メニューから「書式パレット」を表示させた画面

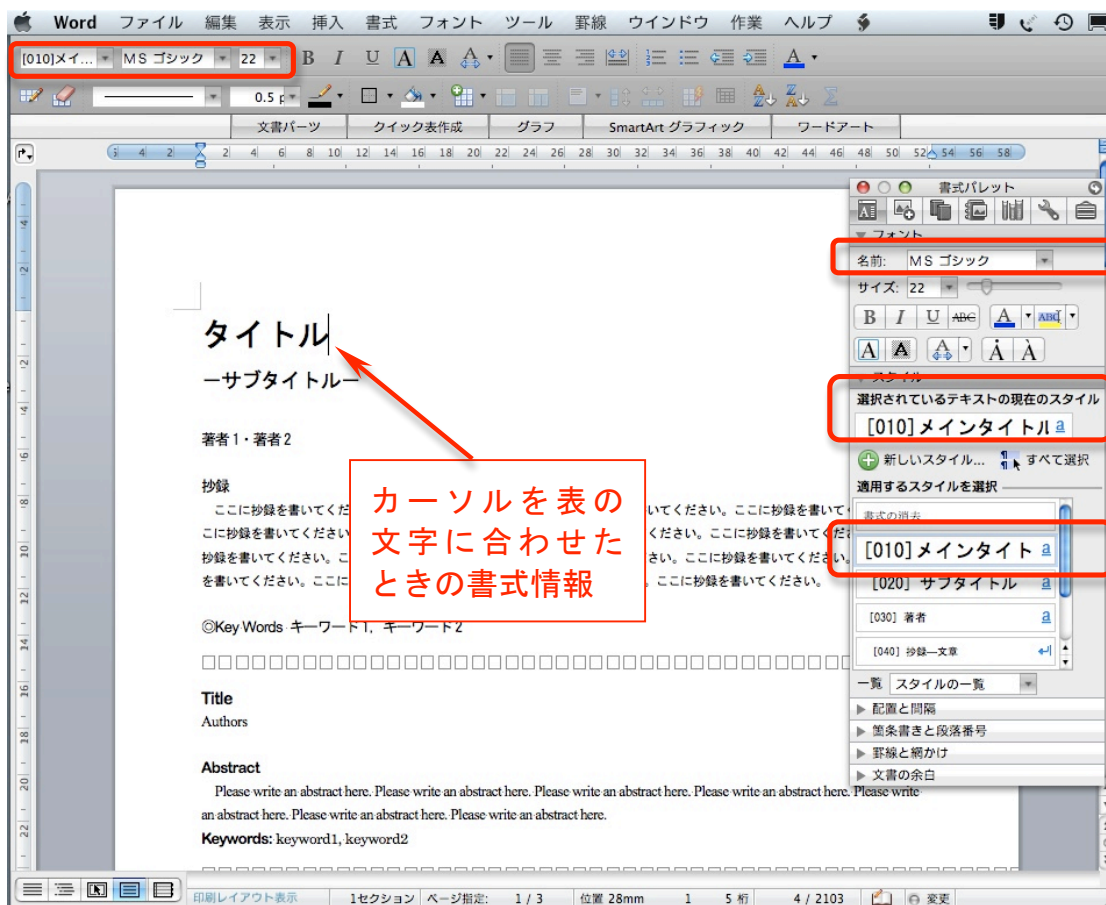


図 4 カーソル位置をタイトルに合わせたときの書式情報

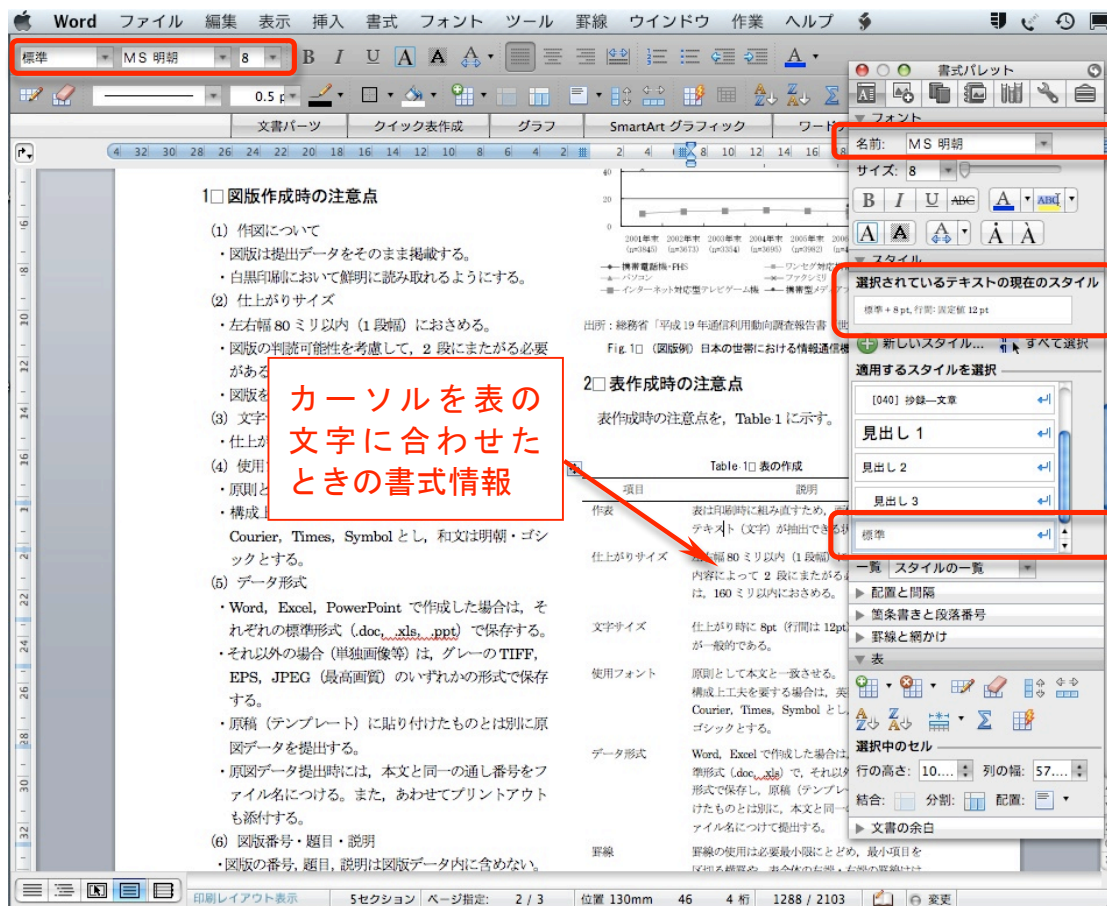


図 5 カーソル位置を表の文字に合わせたときの書式情報

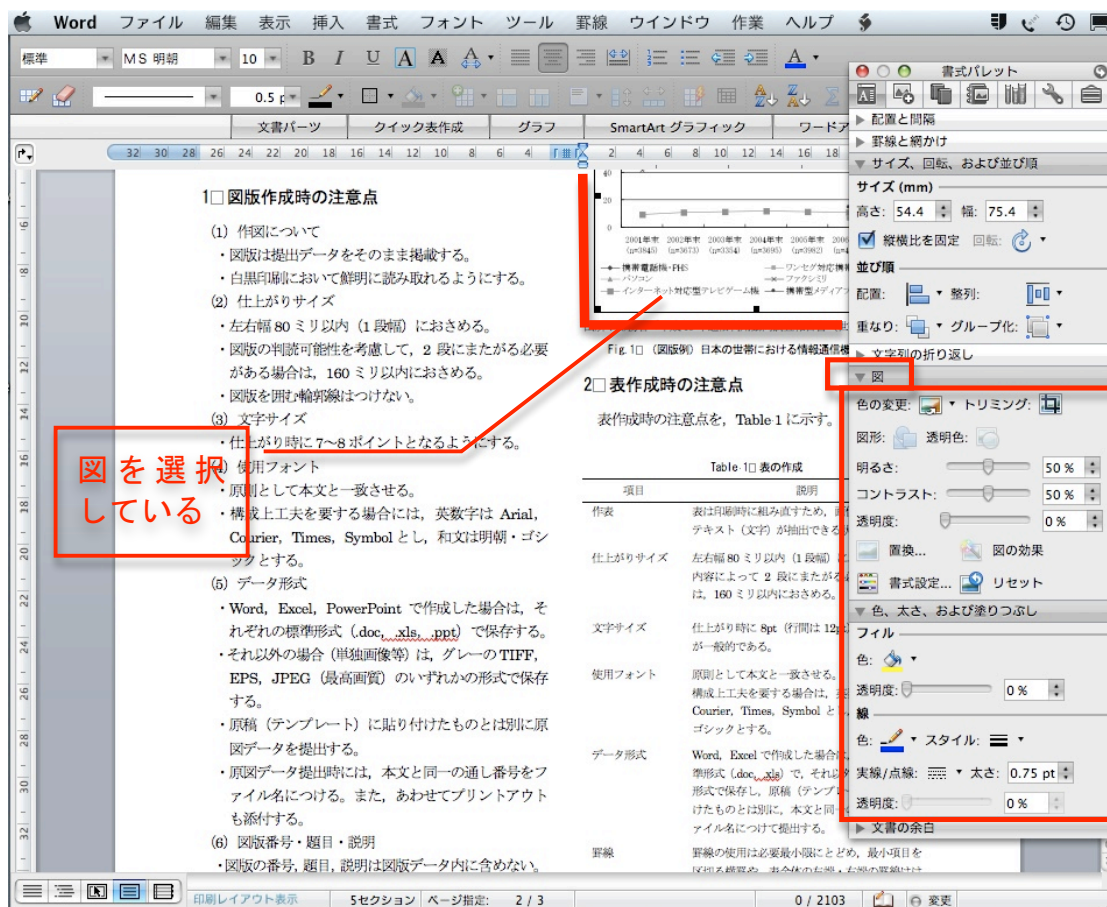


図 6 Mac の場合、図の「書式情報」も同様に得ることができる